



2025 年 11 月 7 日

サイニングストアパートナーとともに開発した 2 つの商品が登場！

手の温度で色が変わるステンレスボトルと店舗で使える手話のイラストも紹介したジャーナルブック
スターバックス公式オンラインストアほかにて 11 月 7 日（金）に発売

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 [本社所在地：東京都品川区、代表取締役最高経営責任者 (CEO)：森井 久恵] は、2025 年 11 月 7 日(金)よりサイニングストアパートナーとともに開発した 2 商品をスターバックス公式オンラインストア（通年販売）にて発売を開始します。また、11 月 15 日(土)から 26 日(水)の期間で開催される「東京 2025 デフリンピック」の大会期間中は、競技会場の近隣にあるスターバックス店舗、およびデフリンピックスクエア内イベントスペースを含む 54 店舗でも販売いたします。

これまでは、2020 年 6 月にオープンした聴者と聴覚に障がいのあるパートナー(従業員)が共に働く、日本国内初のサイニングストア「スターバックス コーヒー nonowa 国立店」のみで展開していたサイニング商品を、この度一新しました。より日常の様々なシーンでそっとそばに置いておきたい商品として誕生し、全国どこからでもご購入いただけるようになりました。ぜひ手話での会話を楽しみ、多様なコミュニケーションを知るきっかけとして多くのお客様に楽しんでいただきたいと思います。



※画像はイメージです

手の温度で色が変わるボトルと手話のイラストも紹介しているジャーナルブック！

今回誕生した 2 つの商品は、鮮やかなブルーグリーンのステンレスボトルと、日常に寄り添うグリーンのジャーナルブック。ステンレスボトルは、手に取ると、触った部分が黄色やピンクに変わり、触れるたびに様々な表情をみせます。表面には、STARBUCKS を指文字(American Sign Language)で表現したサインが象徴的にデザインされており、さらに“ありがとう”を意味する手話のイラストがボトムにあしらわれています。ジャーナルブックはグリーンのハードカバーで、使いやすい A5 サイズ程度。ページをめくると、簡単な挨拶や数

字、ビバレッジの注文時に役立つ表現など、日常生活で使える手話のフレーズが、イラストで紹介されています。「手話を使った会話を楽しみ、コミュニケーションの多様性を体験するきっかけになってほしい」というスターバックスの想いが込められています。

商品開発の裏側については、STARBUCKS STORIES JAPAN のサイトでも ご紹介しております。 <https://sbux.jp/4bnfhEe>



■商品名／価格（表示価格は税込の総額表示となります）

「カラーチェンジングステンレスボトル ARIGATO 355ml」

価格：¥4,600

販売期間：2025 年 11 月 7 日（金）～ ※定番商品として年間を通じて販売

販売店舗：スターバックス 公式オンラインストア

※一時的な欠品の場合があります。

「ジャーナルブック ARIGATO」

価格：¥2,500

販売期間：2025 年 11 月 7 日（金）～ ※定番商品として年間を通じて販売

販売店舗：スターバックス 公式オンラインストア

※一時的な欠品の場合があります。

<一時販売店舗・スペース>

販売期間：2025 年 11 月 15 日（土）～26 日（水） 東京 2025 デフリンピック開催期間中

販売店舗・スペース：合計 54 店舗

（競技会場周辺店舗、デフリンピックスクエア内スペシャルイベントスペース）

※詳細は商品ページ参照

◆ スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 <https://www.starbucks.co.jp/>

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社は、1996 年に東京・銀座に日本第 1 号店を開業。全世界約 80 のマーケットで約 37,000 店舗以上、日本全国 47 都道府県において 2,041 店舗（2025 年 6 月末時点、ライセンス店舗を含む）のコーヒースタを展開しております。約 6 万人のパートナー（従業員）が、一杯のコーヒーを通じて、人と人とのつながりと心あたたまるひとときを提供しております。2019 年 2 月 28 日には、世界 5 拠点目となる「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」をオープンしました。全国に広がる、人・社会、地球環境、地域とつながりを育むストーリーは、「STARBUCKS STORIES JAPAN」で紹介しております。